

令和5年度 第4回 大和市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日時 令和5年11月16日(木) 午後1時30分から
場所 鶴間コミュニティセンター 2階 集会室
出席者 委員 6名、事務局 9名、傍聴者 0名

内容

■第4回 大和市地域包括支援センター運営協議会

1. 開会
2. 内容
 - 1) 報告
 - (1) 地域包括支援センター委託状況について
 - (2) 中央林間地域包括支援センターの事務室変更について
 - 2) 議事
 - (1) 介護予防支援の委託について
 - 3) 地域ケア推進会議
 - (1) 大和市の地域課題について
 - 4) その他
3. 閉会

配布資料

- 資料1 地域包括支援センター委託状況について
資料2 中央林間地域包括支援センターの事務室変更について
資料3 介護予防の委託について
資料4、5 大和市の地域課題について

議事の経過

■第4回 大和市地域包括支援センター運営協議会

- 1 開会
 - ・事務局より、大和市地域包括支援センター運営協議会規則第6条第2項の規定に基づき、出席者が過半数に達しているため、会議成立の旨を報告
 - ・会長挨拶
 - ・会長司会により、次第に沿って進行
- 2 内容
 - 1) 報告
 - (1) 地域包括支援センター委託状況について
資料1に基づき事務局から説明

<質疑応答>

なし

報告事項について、委員全員一致により了承とする

(2) 中央林間地域包括支援センターの事務室変更について

資料2に基づき事務局から説明

<質疑応答>

委員：広げるメリットを教えてください。例えば、業務効率が上がるとか、サービスが向上するとか。

事務局：業務効率の部分です。もともとの職場環境として5人工いるところが3人工分の面積しかないので、環境の改善をすることで、業務効率の向上につながると考えております。

委員：ここのデイサービスで使っていた部分の賃借料は、今まで包括で支払っていたものとは違うのですか。

事務局：デイサービスは法人が負担しています。

委員：何か同じみたいなイメージがあったものですから。

事務局：基本的にはデイサービスは介護保険報酬の中から支払われる部分で、包括の方は大和市の委託料の方になります。

報告事項について、委員全員一致により了承とする

2) 議事

(1) 介護予防支援の委託について

資料3に基づき事務局から説明

<質疑応答>

なし

議事事項(1)について、委員全員一致により了承とする

3) 地域ケア推進会議

(1) 大和市の地域課題について

資料4、5に基づき事務局から説明

<質疑応答>

委員：診察はどこの病院ですか。

包括：市内の病院です。

委員：急激に症状が進行しているのが、認知症に伴う変化だとは思いますが。

委員：今高齢者がスーパーへ行った時、対人レジが少なくなってきていますが、高齢者が買い物をし易い大和市を作っていく上では、そういった部分でスーパーに認知症の知識の普及や、後ろからサポートして対応できるといいと感じました。これは、今の時代に合った形で、高齢者が住みやすくなるといいと思います。

委員：その取り組みは大きなスーパー等で既にされていますね。

事務局：正に認知症サポーター養成講座で、認知症の方がこうやってスーパー使わせてもらっていますというようなこととお話しさせていただき取り組みをして、かなり共感していただいております。認知症の方によっては、セルフレジは難しいのですが、お金を間違わなくて済むとか、逆に待たせなくて済むというご意見もあるので一長一短なこともあります。自分に合った方法を選択し、使えるのがいいと考えております。今コンビニエンスストア等の各種企業や商店に対しても、認知症サポーター養成講座を進めておりますので、より多くの人に活かしてもらえるように進めてまいりたいと思います。

委員：よろしくをお願いします。

委員：対人のレーンは、無くなりはないのですか。

事務局：この周辺に限りますが、無くなっている所はないと思います。スローレジのようなものが全国的に流行っていますが、大手スーパーも対応に配慮ができるレジを考えているようなので、今、高齢化の時代で、どの企業も考えていく所ではないかと思えます。

委員：息子さん自体も自分の病気もあるから通院介助が難しい。その辺を上手くして、介護サービスの要介護2を十分に使って、やられた方がいいと思います。

委員：それなりの年齢の方が色々な意味で支援を受けるために、ある意味で自分達のお金の面でマネープランってというのが、介護保険の中でどうなっているのか気になります。今回脳梗塞があって十分に動けない状態で息子さんも課題があるとどういう生活ができていますのですか。

包括：介護サービスは年金が使える範囲内です。

委員：生活費の面とかこういう方の将来が心配です。色々な意味でのケアと同時に、マネーについても考えていかないといけない気がします。

委員：お金についても地域包括全般で相談に乗っていますね。

委員：買い物支援で関わっていただいたことで、ご家族がいい方向に動いてきていることが実感でき、このケースを見て素晴らしいと思いました。なかなか息子さんへの対応がどこにもできないというところで、基本的にはこの高齢の方を中心になっているのは十分わかりますが、まず信頼関係ができ、それで安心だと多分息子さんが感じ、ボランティアをやってみようと思えた。8050問題はなかなか難しい問題で、このような買い物支援をきっかけに進んでいくのは素晴らしいと思いました。これからもよろしくをお願いします。

委員：8050問題とか、何か簡単に説明してもらえますか。

事務局：80は親が80歳代でその子どもが50歳代という形の家庭で、子どもが引きこもりや無職で、親の年金をあてにして暮らすことが何十年も続き、社会参加が非常に難しい状況になるため子どもの方でお金が掛かり、親に介護が上手く入らない等、複合的な問題が非常に多くなっています。今、市としては障がいとか高齢の部分だけでなく色んな所で、話し合いの場を持っている状況です。

委員：買い物弱者は具体的にどういう方をいいますか。

包括：自分で選んで買い物をしたい。ただ身体的な理由等で外出できない、ご家族がどうしても対応できないとか、何かしら我慢しなくてはいけない状況の方をいいます。自由に買い物ができるように様々な検討をしております。

委員：高齢になり、社会との接触が保てること、ひとつの買い物という行動によって判断すると、例えば外出し、それでお店の人と話し、そして自分の好きな物を選んでお金を払います。それで買い物できて良かったなと喜んでいる。つまり色々なことが全部出来なくなるのは買い物弱者である。そう考えると、例として買い物だけど、高齢になっても楽しく生きて行くにはどうしたらいいかの中のひとつが買い物支援という考えでよろしいですか。

包括：そうですね。そのとおりだと思います。

委員：坂道が多いから外出できず買い物に困るのであれば、足腰を鍛えて歩けるようにすればいい訳で、買い物弱者の例として、ご家族の支援がないので買い物に行けない一人の人は沢山いる訳だから、私は一つの考え方としてそれでも元気に動けるような街づくりを市全体で作るならば、坂道が多くても大和ののろっとが頻繁に走れば、ちょっと駅まで行ってみようとか、何か出来るのではないかと思います。

事務局：視点の違いだと思います。ここで捉えているのはミクロの視点で、買い物をしないと日常生活に直結してしまう部分です。今回は、その中で買い物支援に絞り、どのような支援をするかという話になっております。おっしゃっていることは正にそのとおりで、視点を大きくすればどんどんそういった話になります。

委員：今回は買い物支援に絞った視点で、坂道が多いをキーワードに、乗り越えるための方策を考えるためにターゲットを絞った。

委員：二つ伺います。冊子に掲載した内容が具体化されたと書いてありますが、内容が具体化されたのは、どんなものだったのか。もう一つ、大和市に当てはまるかどうかは不明ですが、最近販売車で移動して行くことも一つの方法としてクローズアップされていると思いますが、どちらがいいか考えたのですか。

包括：まずは大きい規模でのろっとの本数や移動販売の車が来れば近場で目指せるゴールがあるか話として出ました。のろっとであっても移動販売であっても、中々長期的な部分で、まずはチラシの配布や冊子の掲示をし、必要な情報、手元にある情報を集約して具体性を見だし、今回、冊子化とかチラシ化がいいということにまとまりました。

委員：掲載方法とか、何キロだったらいいとか、いくらとかだったら運んでくれるとかの

情報ですか。

包 括：〇千円以上だったらここまで配送しますとかを一覧として掲示をしていいかと、情報交換を進めている所ではあります。

委 員：冊子だと仕舞い込むからチラシと。毎回チラシだとその分予算が掛かるのでは。

包 括：毎回配った方がいいというご意見もありましたが、チラシの更新とかどれが最新のものか難しくなる話だとは思いますが。

委 員：ゴミの日カレンダーのように、冷蔵庫や壁に貼れるものを出せばいいのでは。

包 括：そうですね。それも一つの例かと思えます。何ページもあるよりも一枚で済むもので考え、住民の方々に送付できればと考えております。

4) その他

- ・次回開催日時は令和6年2月15日（木）午後を予定しており、決定次第通知します。
- ・議事録については、議事録（案）を作成し、各委員に確認していただいた後に委員名を削除し、市のホームページに掲載します。

3 閉会

- ・会長より閉会挨拶